

平成 30 年度沖縄県立高等学校入学定員

県立学校教育課

1 概要

平成 30 年度沖縄県立高等学校入学定員については、沖縄県教育委員会の議決事項及び教育長に委任する事項等に関する規則（平成 27 年沖縄県教育委員会規則第 2 号）第 4 条第 1 項第 5 号の規定に基づき、平成 29 年 7 月 20 日に教育長の専決により決定したため、同規則第 6 条第 1 項の規定により、教育委員会に報告する。

2 平成 30 年度沖縄県立高等学校入学定員の概要

本県における中学 3 年生の在籍数は、長期的に見ると漸次減少していくことから、これをふまえて、毎年の在籍数の増減を加味しながら定員を決定している。平成 30 年度の定員については、平成 29 年度に比べ、中学 3 年生の在籍数が 540 人減となるため 4 クラス減（160 人減）の 15,360 人とした。

I 入学定員及び学級数内訳（全日制・定時制 合計）

年度		普通科	農業科	工業科	情報科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	総合学科	その他の専門 学科	計
平成 29 年度	学級数	225	24	44	3	39	2	5	2	17	27	388
	定員	9,000	960	1,760	120	1,560	80	200	80	680	1,080	15,520
平成 30 年度	学級数	222	24	43	3	39	2	5	2	17	27	384
	定員	8,880	960	1,720	120	1,560	80	200	80	680	1,080	15,360
増減	学級数	△ 3	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	0	△ 4
	定員	△ 120	0	△ 40	0	0	0	0	0	0	0	△ 160

※△は減を示す。

普通・専門・総合の割合			
	普通	専門	総合
H29	64.95%	30.67%	4.38%
H30	64.84%	30.73%	4.43%

平成 29 年、30 年度中学 3 年生在籍数	
H29	16,922 人
H30	16,382 人
増減	△ 540 人

※平成 31 年在籍予定 16,184 人

※△は減を示す

II 次の県立高等学校 4 校において、入学定員の変更を実施する。

- ・空き定員の解消を図る。
- ・那覇地区、島尻地区の生徒数の大幅減による大規模高校の適正化を図る。
- ・本県の将来にわたる生徒減少傾向を考慮する。

【対象校】 クラスの増減

学校名	学科名	新	旧	理由
那覇高校	(全) 普通科	10	11	那覇地区の大幅減による、大規模校の適正化を図るため。
知念高校	(全) 普通科	8	9	島尻地区の大幅減による、大規模校の適正化を図るため。
糸満高校	(全) 普通科	8	9	島尻地区の大幅減による、大規模校の適正化を図るため。
那覇工業高校 (定時制課程)	旧 機械科 電子機械 → 新 機械科 (機械加工コース) (機械整備コース) ※電気科 → 電気科 (継続)	2	3	空き定員の解消を目的とした 1 クラス減とする。

学校ごとの入学定員については、別添資料参照

平成30年度沖縄県立高等学校入学定員

1 全日制課程及び定時制課程

学 校 名	課 程・学 科	学級数	定 員
辺 土 名	全 普 通 環 境	1	40
		1	40
北 山	全 普 通 理 数	2	80
		1	40
本 部	全 普 通	2	80
名 護	全 普 通 フロンティア	6	240
		2	80
宜 野 座	全 普 通	3	120
石 川	全 普 通	5	200
前 原	全 普 通	8	320
具 志 川	全 普 通	6	240
与 勝	全 普 通	4	160
読 谷	全 普 通	8	320
嘉 手 納	全 総 合 学 科	6	240
美 里	全 普 通	6	240
コ ザ	全 普 通 定 商 業	10	400
		1	40
球 陽	全 理 数 国 際 英 語	4	160
		3	120
北 中 城	全 普 通	7	280
北 谷	全 普 通	7	280
普 天 間	全 普 通	10	400
宜 野 湾	全 普 通	6	240
西 原	全 普 通	8	320

学 校 名	課 程・学 科	学級数	定 員
陽 明	全 総 合 学 科	6	240
浦 添	全 普 通	10	400
那 覇 国 際	全 普 通 国 際	8	320
		1	40
泊	定 普 通 午前部 夜間部	3	120
		2	80
那 覇	全 普 通	10	400
首 里	全 普 通 染織デザイン	9	360
		1	40
首 里 東	全 普 通	7	280
真 和 志	全 普 通 みらい福祉	5	200
		1	40
小 禄	全 普 通	10	400
那 覇 西	全 普 通 国 際 人 文 育 体 育	6	240
		2	80
		1	40
豊 見 城	全 普 通	8	320
豊 見 城 南	全 普 通	5	200
開 邦	全 学 術 探 究 芸 術	4	160
		1	40
南 風 原	全 普 通	8	320
向 陽	全 普 通 理 数 国 際 文	2	80
		2	80
		2	80
知 念	全 普 通	8	320
糸 満	全 普 通	8	320

学校名	課程・学科	学級数	定員
久米島	全 普 通 園 芸	2	80
		1	40
宮古	全 普 通 理 数	5	200
		2	80
伊良部	全 普 通	1	40
八重山	全 普 通	6	240
北部農林	全 熱 帯 農 業 園 芸 工 学 食 品 科 学 林 業 緑 地 生 活 科 学 定 農 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
中部農林	全 熱 帯 資 源 食 品 科 学 園 芸 科 学 造 園 社 定 農 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
南部農林	全 食 料 生 産 生 物 資 源 食 品 加 工 環 境 創 造 生 活 デ ザ イン	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
宮古総合 実業	全 食 と 環 境 海 洋 科 学 生 物 生 産 生 活 福 祉 商 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
八重山農林	全 アグリフード グリーンライフ フード・ディスプレイ ライフスキル	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
名護商工	全 機 械 シ ス テ ム 電 建 シ ス テ ム 総 合 情 報 商 業 地 域 産 業	1	40
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40

学校名	課程・学科	学級数	定員
美里工業	全 機 械 電 氣 建 築 設 備 工 業 調 理	2	80
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
美来工科	全 機 械 シ ス テ ム 自 動 車 工 学 電 子 シ ス テ ム 土 木 工 学 科 I T シ ス テ ム コ ン プ ュ タ ー デ ザ イン	2	80
		1	40
		2	80
		1	40
		1	40
浦添工業	全 情 報 技 術 イ ン テ リ ア デ ザ イン 調 理	2	80
		2	80
		2	80
		1	40
那覇工業	全 機 械 自 動 車 電 氣 グ ラ フ ィ ッ ク ア ー ツ 服 飾 デ ザ イン 定 機 械 電 氣	2	80
		1	40
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
沖縄工業	全 電 子 機 械 情 報 電 子 建 築 土 木 工 業 化 学 生 活 情 報	2	80
		2	80
		1	40
		1	40
		1	40
		1	40
南部工業	全 機 械 電 氣 建 築 設 備	1	40
		1	40
		1	40
宮古工業	全 自 動 車 機 械 シ ス テ ム 電 氣 情 報 生 活 情 報	1	40
		1	40
		1	40

学校名	課程・学科	学級数	定員
八重山商工	全 商業	2	80
	機械電気	1	40
	情報技術	1	40
	定 商業	1	40
具志川商業	全 リゾート観光	1	40
	オフィスビジネス	1	40
	ビジネスマルチメディア	1	40
	情報システム	2	80
中部商業	全 総合ビジネス	3	120
	情報ビジネス	2	80
	国際ビジネス	1	40
	生涯スポーツ	1	40
浦添商業	全 総合ビジネス	4	160
	国際観光	2	80
	情報処理	1	40
那覇商業	全 商業	4	160
	会計	2	80
	情報処理	2	80
	国際経済	1	40
	定 商業	1	40
南部商業	全 流通ビジネス	1	40
	O A 経 理	1	40
	情報ビジネス	2	80
沖縄水産	全 海洋技術	1	40
	総合学科	5	200
	全日制課程	372	14,880
	定時制課程	12	480
	合計	384	15,360

(注1) 表中「全」は全日制課程、「定」は定時制課程をいう。

(注2) 与勝高等学校の定員には、併設型中学校(与勝緑が丘中学校)からの入学予定者(約80人)を含む。

2 通信制課程

学校名	学科	学級数	定員
泊	普通	—	250
宜野湾	普通	—	80

(注3) 泊高等学校、宜野湾高等学校(通信制課程)の定員には、転・編入学等の入学予定者を含む。

3 専攻科(全日制)

学校名	学科	学級数	定員
沖縄水産	漁業	1	10
	機関	1	10
	無線通信	1	15